

令和2年度 第2回 静岡市ソフトテニス協会 常任理事会 議事録

- 1 日時 令和2年8月1日（土）18：00～19：30
- 2 場所 清水辻生涯学習交流館 講義室
- 3 参加者 出席者 21 名 欠席者 7 名（内委任状 5 名） 会議成立
- 4 理事長挨拶 まずは、前もってお詫びをします。総会を2月に行う予定が出来ず、5月の予定もコロナで出来ずに総会が開催されていない中、3月に一度、中学生の大会の件で緊急に常任理事会を開催しました。その後、総会資料に基づき書面表決をすることにしましたが、まだ実行していないうちに2回目の常任理事会を開催することをお詫び申し上げます。至急実行しますのでよろしくお願いいたします。
- 5 会長挨拶 今年は大変で、コロナの影響もあって大変で、また今日は特に暑い中、お疲れのところお集まり頂きありがとうございました。
- 6 議事
 - (1) 令和2年度表彰者の推薦について
次のとおり推薦することを決定した。（敬称略）

日本連盟	地方功労者	・・・	伊藤公祐
	優良団体	・・・	竜南クラブ
静岡県連盟	功労者	・・・	白鳥竜二（蒲原中学校）
	優良団体	・・・	該当なし
静岡市体協	功労章	・・・	木口利充
	優秀指導者章	・・・	藤本直己（オール静岡テニスクラブ代表）
 - (2) 今後の大会の開催について
 - ・今後の大会は、開催するという事で案内を出す、コロナ感染の状況により中止することがある。中学の大会は、今のところ実施の方向で動いています。
 - ・10月18日の「スポーツの日大会」の予備日は、一般などすべての大会の予備として使う予定ですが、優先順位の高い、上に繋がる大会（中学生）を優先します。予備日が空いたら、11月29日の中部スポーツフェスティバルの1年生団体の選考をしたい。（11月14日は「部活動なしの日」のため。）
 - ・ニューイヤークップに中学男子が無いのは、コートが確保できないためである。女子は、「静岡まつり大会」の組合せの学校ランキングを決めるために実施する。男子は、中学春季研修大会（団体戦）で学校ランキングを決める。
 - ・今後の一般の大会の予定は、「スポーツの日大会」（9/27）、「クラブ団体戦」（11/29）、「ニューイヤークップ」（1/10）である。「オレンジ杯」（9/21）は中止、「芙蓉杯」（11/23）は不明、「ソフトテニスの日」（9/22）は、清水区は中止、葵区・駿河区は愛好者の練習会とし実施する。
（変更の詳細は、別紙「今後の大会開催予定」による。）

(3) 来年度の役員改選の考え方について

清水単独の大会が少なくなり、静岡、清水という考え方が無くなってきたので、組織をスリム化し、スピーディーにタイムリーに活動するために組織を見直したい。主な点は、事務局長の会計兼務と専門委員会の充実を図る。12月の常任理事会に原案を提示・検討し、まとめたい。

(4) 総会の書面表決と分担金の請求について

書面表決は、別途積立金会計と会則の変更を添えて依頼し、8月中にまとめる。同時に分担金の請求をする。

(5) ジュニア審判講習会の開催について

清水地区では、9月と11月に開催予定であるが、コロナの中、1回に100名程になると密になるので中体連の試合に出場する選手のみとしたいという考え方があるが、中体連でまとまった話ではない。ルールやマナーを知らないでは困るし、だれが勝つか分からないので全員取得してもらいたい。各学校の人数を確認し、何回かに分けて開催を計画することとする。

(6) コロナに感染した時の責任の所在について

主催者の責任として対応することは必要である。中体連の場合は、保護者に参加同意書を提出させ、中体連が全責任を取ります。

以上